



ライオンズクラブ国際協会 335-A 地区

第 65 回地区年次大会

決議委員会 委員会現況報告

地区 G L T コーディネーター

地区 G M T コーディネーター

地区 G S T コーディネーター

地区 F W T コーディネーター

地区 L C I F コーディネーター

地区 L C I F キャンペーンコーディネーター

地区会則委員長

地区 G L T (指導力育成) 委員会

地区 G M T ・ F W T (会員維持・増強) 委員会

地区 G S T (奉仕) 委員会

地区 L C I F 委員会

地区マーケティング・コミュニケーション・I T 委員会

地区 Y C E 委員会

地区レオ委員会

地区社会福祉委員会

地区ライオンズクエスト委員会

地区青少年健全育成委員会

地区国際大会・迎接委員会

地区アラート委員会

地区GLTコーディネーター 現況報告

地区GLTコーディネーター 中嶋 成光

上半期からの「第VI期ライオンズ・アカデミー」を、9月7日・12月7日・2月15日・4月12日の4回開講いたし、残すところ修了式の5月10日のみとなりました。

今期は、受講生の意欲向上を目的とし、楽しく学べるアカデミーになるよう、セミナー講義の工夫をして参りました。セミナー講義を生かし、受講生の皆様がこれからのクラブや地区で中心的な活躍をしていただく事や、多くの仲間を作って頂けることをご期待いたしております。

10月5日開催の「公認ガイディング・ライオン」研修は、L辰巳博昭に講師を務めていただき受講者全員が認定されました。引き続きこれからのA地区の発展のためにご活躍をご期待いたします。

下半期は、1月19日に初めての試みとなる「TT大活躍セミナー」の開催には、96名のご登録を頂きましたことに感謝申し上げます。このセミナーの目的は、TTが中心となってクラブが元気に楽しくなっていくためのヒントを各クラブに提案するものです。会員がクラブを楽しみを感じるようになれば、おのずから会員維持増強・クラブの活性化に繋がるものと考えておりますので、これを機にクラブ運営の工夫をして頂ければと思っております。

3月2日(土)「新会員研修会」がポートピアホテルにて開催いたしました。参加者の皆様にライオンズの基本的な知識とライオンズライフを楽しんでいただけるための講義等、研修していただきました。新会員の皆様には、早くクラブにも慣れ良き仲間をたくさん作っていただき、ライオンズライフを楽しく送っていただきたいと願っております。

3月4日(月)335複合地区主催の「公認ガイディング・ライオン」が大阪駅前第3ビルにて開催いたしました。当地区から14名の皆様にご参加いただき、研修はもとより他地区との交流も出来有意義な研修であったと思います。

最後に多くの仲間とライオンズ・ライフを楽しみながら、クラブの特性を継続して活かす事が重要であります。

そのためにも、より多くの若手リーダーの育成に今後も皆様方のご協力ご支援をお願いいたします。

地区GMTコーディネーター 現況報告

地区GMTコーディネーター 葛村 和弘

期首会員数：2,022名（前年度2,055名）、2019年1月末会員数：2,031名

（前年度2,074名）、入会者110名、退会者101名、期首比較 +9名。

複合地区会員増強セミナー〈ホテル日航大阪 2018年8月29日水曜日〉

335-A地区女性フォーラム「ニューボイスの発掘」〈神戸ポートピアホテル2018年12月5日水曜日〉

第1回会員増強推進会議〈生田神社会館2018年12月12日水曜日〉

第2回会員増強推進会議〈生田神社会館2019年2月8日金曜日〉

多くの会員の皆様のご参加をありがとうございました。堀口清隆地区ガバナーの方針のもと、各クラブ純増1名、正会員の安定・増強を柱にニューボイス 女性会員、家族会員、支部開設についてゾーン・チェアパーソンを中心に会長、幹事、各委員会の皆様方をお願いをし、ご協力をいただきましたこと心から御礼申し上げます。会員数2,031名の335-A地区にとって健全な地区運営、また健全なクラブ運営を維持するためには全クラブ純増1名以上が必要です。1人の会員が1人新会員を招くことを全ての基本として、クラブ会長、幹事、委員会が中心となり各クラブにあった会員増強を6月末日まで粘り強く推し進めていただき目標達成をよろしく願いいたします。

地区G S Tコーディネーター 現況報告

地区G S Tコーディネーター 藤井 一弘

地区G S T(奉仕)委員会の原稿について、ご報告いたします。

- ① ライオンズクラブ国際協会よりG S Tの大きな目標として示されました糖尿病対策につきましましては、去る10月24日(水)13時より兵庫県赤十字血液センターにおきまして、骨髄バンクと合同で糖尿病への理解を深めるセミナーを開催いたしました。
- ② 地区のアクティビティの活性化つきましましては、各ゾーンの代表的または新規、そして意欲的と思われる各クラブの、また各ゾーンの合同アクティビティに地区G S T(奉仕)委員長のL森岡をはじめG S Tメンバーの皆さんと精力的に参加させていただいております。ほぼ毎週どこかのアクティビティにお伺いしました。どのアクティビティも目を見張るようなすばらしいものばかりで、また外国ともタイアップした大規模なもの、とてもユニークなもの、貧しい子ども達、身体に障がいを持つ子ども達にとっても優しい、心に残る感動的なアクティビティなど実に多岐にわたり、どれも対象とされるおられる団体・個人にとってなくてはならない事業だと思いをしました。

また今期の大きな成果としまして、長い地区の歴史で初めて11ゾーン全部が、それぞれゾーンごとの合同アクティビティを実施されたことにあります。1つのゾーンで合同アクティビティを実施するということは、すでにそれぞれの各クラブで活発なアクティビティをしているわけで、その上にゾーンとしてのアクティビティをするのは大変なことです。各クラブの理事会の合意を得るのも困難ですし、予算のこと、人員の配置・動員、外部の団体との新たなすり合わせなど、難題山積になるわけです。しかしその困難をすべて乗り越えられて、全部のゾーンが合同アクティビティを達成されたこと、G S Tを仰せつかった者として心よりお礼申し上げますと共に、感謝する次第です。本当にありがとうございました。

地区FWTコーディネーター 現況報告

地区FWTコーディネーター 三條真由美

FWTは「女性会員、家族会員の増強」「女性リーダーの育成」「優れた奉仕活動の発掘と拡大」の3つの任務を持ち日本からスタートしました。そして今期は国際協会初のグドラン国際会長が誕生し、グドラン国際会長は女性会員の貢献を高く評価して「ニューヴォイス・イニシアティブ」をプログラムされました。FWTの活動と重複するプログラムです。

「女性会員、家族会員の増強、女性リーダーの育成」としては

1. 女性フォーラム“ニューヴォイスの発掘”を開催 参加者：160名

- ① 公益財団冷泉家時雨亭文庫常務理事 冷泉貴実子氏
- ② 335複合地区FWTコーディネーター L笹部美千代
- ③ 335-B地区松原LC L栗崎節子

3名の講師をお招きし、160名の参加者のうち34名がノンライオンであり、ライオンズクラブの理解と会員増強に成果があったと考えられます。

2. 2018年12月12日（水） 参加者：100名

第1回会員増強推進会議

- ① 330A地区第二副地区ガバナー 進藤義夫氏の講演
- ② 支部づくりの事例発表
- ③ 意見交換会

3. 2019年2月8日（金） 参加者：93名

- ① 米沢松川LC 遠藤 隆一氏の講演「地域と共に」
- ② 「クラブ内世代間交流について」「他団体との交流について」の事例発表
- ③ 意見交換会

4. 2019年2月末

総会員数2034名で期首より12名増、女性会員は422名で期首より1名減家族会員は192名で6名減と厳しい状況です。残された期間、各クラブ会長・幹事・増強委員の方にご協力をお願いいたします。

「優れた奉仕活動の発掘」としては

1. 支部づくり

335-A地区では今期、明石西LCのCOフレンド支部。川西LCの川西源氏支部の2支部が結成されました。その他に3クラブほど取り組みを考えておられるのでGMTと共に支援いたします。

2. ヘアドネーション

今期10クラブ、13名の方にご協力いただきました。より一層のご理解をいただけるように啓蒙していきたいと考えております。

地区LCIFコーディネーター 現況報告

地区LCIFコーディネーター 芝軒 義一

地区内各クラブの皆様方には、ライオンズクラブ国際財団（LCIF）にご理解とご協力を頂きまして厚くお礼を申し上げます。

2018年8月3日、名古屋での前国際会長ナシュレ・アガワルLCIF理事長公式訪問で第1回LCIF・MDコーディネーター会議が開催されました。A地区のLCIFキャンペーン100の目標設定額が示されました。A地区は前年度分18万ドル+今年から3年間18万ドルの33%増の26万ドル×3年で78万ドル合計96万ドルが4年間の目標額になります。

今期A地区のLCIF寄付金7月～1月末日の合計は14万ドルになってます。これは昨年より1万5千ドル下回っています。昨年よりMJFの口数が減少しております。今期も昨年と変わらないMJFの寄付をお願い申し上げます。

2月18日に地区LCIFキャンペーン100セミナーを、講師に複合地区LCIFコーディネーターL夏有民をお願いして開催しました。大勢の皆様にご参加を頂きまして有難うございました。L夏有民からA地区のLCIF寄付金の現状と、これからの対策について話して頂きました。

今期末まで、まだ4か月あるので未だ取り組んで頂いていないライオンズクラブには是非LCIFキャンペーン100に取り組んで頂ければ、目標額の達成は可能であると熱く語って頂きました。

各クラブのメンバー1人当たり100ドル以上の寄付をしていただきまして、メンバー1人ひとりがLCIFに参加して頂きます様をお願い致します。

尚、委員会ではLCIF NEWSを発行していますので一読をお願い致します。

地区LCIFキャンペーンコーディネーター 現況報告

地区LCIFキャンペーンコーディネーター 堀本 雅也

平素は、LCIFに深いご理解を賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、LCIF理事財団の決議に基づき、3憶ドルを目標とした大規模な資金獲得キャンペーンを、2018年7月より活発に活動を開始行うこと承認されました。

キャンペーン100では、視力・青少年育成・災害援助・糖尿病・人道奉仕におけるインパクトを高めます。委員会では、堀口ガバナー公式訪問に永田LCIF委員長が随行して全ゾーン・チェアパーソンの会員にご説明とお願いに上がりました。全会員が100ドル寄付と、例会毎にワンコイン寄付を意識して行って頂き、会員の小さなお力が必要です。

2月18日には、地区セミナーも開催され、A地区の会員の皆様には一層のご理解を得たことと思います。【2月20日現在、目標の29,000,000円に対し、18,000,000円の集計。(内訳は、MJF100口、100ドル寄付111人=18,000,000円也)】第3回キャビネット会議も終わり最後のお願いとなりますが、会員各位のご支援、クラブLCIFコーディネーターの皆様への重ねてのご協力をお願い致します。

地区会則委員会 現況報告

地区会則委員長 辰巳 博昭

昨年の変更は皆さんお伝えしましたが、今期のガバナー公式訪問質問書でクラブの組織をお尋ねしましたところ残念ながら、すべてのクラブが対応していないことが分かりました。対応していないクラブは、次期の準備理事会などで対応をお願いします。

また、この年次大会では、議案としてライオンズ必携購入に関する規定を提出しています。ライオンズ必携は、クラブの会則はもとより、会員の義務や権利が書かれたものです。購入に関する規定をご理解の上、賛同をお願いします。

地区G L T（指導力育成）委員会 現況報告

地区G L T（指導力育成）委員長 神田 智康

今期、地区G L T（指導力育成）委員長を仰せつかりました、洲本 LC 所属の神田です。堀口ガバナーの重点項目でもあり次代のリーダー育成を行う重要な委員会は、当初は荷が重く感じられました。しかしながら、G L TコーディネーターL中嶋成光の指導のもと、4名のすばらしい委員会メンバーと共に事業をこなすことが出来ました。

第VI期ライオンズ・アカデミーにはじまり、その後 2018 年 10 月には公認ガイディング・ライオン、2019 年 1 月には初の試み T T 大活躍セミナー、2019 年 3 月には新会員研修会委員会活動を行いました。

主事業である第VI期ライオンズ・アカデミーには昨年を上回る 22 名の受講者に向け、2018 年 9 月から 2019 年 5 月までの間に合計 5 回の開催を行いました。

地区内外から講師を招き、受講者には有意義な内容になったのではないかと思います。

初開催となる T T 大活躍セミナーでは 90 名を超える皆様にお集まりいただき、ソーンチェア・パーソン推薦による 9 名のテール・ツイスターによるパフォーマンス大会を行い大盛況でした。

2018-2019の委員会活動は下記の通りです。

1. 2018年 9月 7日 第1回 第VI期 ライオンズ・アカデミー
2. 2018年10月 5日 公認ガイディング・ライオン
3. 2018年12月 7日 第2回 第VI期 ライオンズ・アカデミー
4. 2018年 1月 9日 T T 大活躍セミナー
5. 2019年 2月15日 第3回 第VI期 ライオンズ・アカデミー
6. 2019年 3月 2日 新会員研修会
7. 2019年 4月12日 第4回 第VI期 ライオンズ・アカデミー
8. 2019年 5月10日 第5回 第VI期 ライオンズ・アカデミー

最後になりますが、1年の内8回も事業を開催している非常に忙しい委員会にも関わらず、G L Tコーディネーター並びに委員会のメンバーには企画に準備、当日の運営、後片付けまで多大なるご尽力を賜り感謝いたします。1年間、ありがとうございました。

地区GMT・FWT（会員維持・増強）委員会 現況報告

地区GMT・FWT（会員維持・増強）委員長 三宅 直

会員維持・増強の活動状況を報告します。

◆年間予定

- ①平成30年12月 女性フォーラム
- ②平成30年12月 第1回会員維持・増強推進会議
- ③平成31年 2月 第2回会員維持・増強推進会議

◆活動の状況

- ①女性フォーラムは平成30年12月5日に無事開催いたしました。
- ②第1回会員維持・増強推進会議は、平成30年12月12日に生田神社会館において開催いたしました。
各クラブより約100名のご出席をいただき、盛大に開催することができました。また、世田谷ライオンズクラブよりお越しいただきましたL進藤に講演をしていただきました。
- 明石西LC、川西LCによる、「支部作り」の事例発表ののち、各テーブルにおいて「支部作り」「家族会員・女性会員」をテーマとして、意見交換会を行いました。
結果としては、各テーマにつき、賛否両論噴出した状態であり、各クラブのそれぞれの状況において様々な意見が飛び交ったという結果になりました。
- ③第2回会員維持・増強推進会議は、平成31年2月8日開催いたしました。「クラブ内での世代間交流」「他団体との連携」をテーマとし、クラブ内での交流活性化、会員維持について、意見を交わしました。

1年間ありがとうございました。

地区G S T (奉仕) 委員会 現況報告

地区G S T (奉仕) 委員長 森岡 義雄

地区G S T (奉仕) 委員会 現況報告

- 1、糖尿病・骨髄バンク研修会を10月24日に赤十字血液センターに於いて開催した。
- 2、2018年7月から2019年2月20日までに16クラブと9ゾーン合同のアクティビティを下記の通り訪問した。その後3月末までアクティビティ訪問を行う予定。

7月28日	2R・1Z合同	緊急大水害募金活動
8月25日	神戸ウエストLC	映画観賞会
9月16日	芦屋東LC	少年剣道大会
10月8日	3R・2Z	薬物乱用防止運動
10月17日	神戸フェニックスLC	盲導犬チャリティーコンサート
10月30日	明石西LC	国際認識教育アクティビティ
10月31日	宝塚グリーンLC	青少年育成チャリティーゴルフ大会
11月3日	神戸須磨LC	青少年育成少年野球大会開会式
11月4日	4R・2Z	青少年育成少年野球大会開会式
11月10日	335D地区	糖尿病予防啓発ウォーキング
11月11日	4R・2Z	青少年育成少年野球大会閉会式
11月15日	1R・3Z合同	青少年育成ちびっこラグビー大会
11月21日	洲本LC	養護施設の子供 親代わりお参り七五三
11月28日	1R合同	LCIFチャリティーゴルフ大会
11月30日	神戸北野LC	車いすバスケットボール講習会(小学4年生)
11月24日	伊丹LC	台北北区LC姉妹提携55周年記念石碑・除幕式
12月6日	稲美LC	LCIFチャリティーゴルフ大会
12月6日	2R・4Z合同	関西学院大学献血
12月11日	宝塚LC	こどもみらいチャリティーゴルフ大会
12月22日	神戸みなとLC	小学生バレーボール大会(ウイッシュ杯)
1月14日	川西中央LC	成人式写真撮影
1月26日	神戸ホストLC	ミニバスケットボール大会
1月30日	1R・1Z合同	チャリティーボーリング大会
2月4日	尼崎武庫LC	雪プレゼント(30トン)
2月16日	西宮甲山LC	第32回西宮市全小学校駅伝競走大会
今後の予定		
2月24日	4R・2Z合同	献血奉仕
3月3日	2R・2Z合同	身障者ボーリング大会
4月1日	宝塚LC	子供ゴルフフェスティバル

多くのアクティビティ訪問をさせていただきましたが、心温まるアクティビティ・元気の出るアクティビティ・人助けのアクティビティ等、全て素晴らしいアクティビティでした。アクティビティはライオンズクラブの原点です。ありがとうございました。

地区LCIF委員会 現況報告

地区LCIF委員長 永田 雅章

今期3月末まで5回の委員会を開催し、世界中で3年間実施されるLCIFキャンペーン100の初年度として、当地区がいかに関わり、全クラブの理解を深めて貰う為何をやるべきかを真剣に協議してまいりました。

その中で、

1. LCIF「キャンペーン100」セミナーの実施
2. 地区LCIFニュースの発行
3. ワンコインキャンペーンの企画
4. 積極的な例会訪問によるLCIFの説明会

LCIFコーディネーター・委員会一丸となって実施してきましたが、昨期並みの実績では推移しているものの、複合地区に於いては、当地区のみ目標額には至っていません。キャンペーンは三年続き、今期の遅れは来期の目標にオンされていく事になります。その現状を踏まえて6月末最終まで、皆様の協力をいただける様活動して参りますので、宜しくお願ひ申し上げます。

また来期からは、最低寄付金額が50ドルからとなりますので、各クラブに於いてご理解をいただき、対応いただける様にご案内を継続して参ります。

地区マーケティング・コミュニケーション・IT委員会 現況報告

地区マーケティング・コミュニケーション・IT委員長 岡田 政光

当委員会の大きな事業として地区情報誌発行、国際平和ポスター事業、各委員会事業の広報活動、各クラブアクティビティのHPへの記載、クラブ間及び会員相互の交流支援、特別事業として昨年11月15日に神戸市勤労会館にて、外向けのPRが苦手なクラブに「伝える力」のセミナーの開講、クラブアクティビティの訪問取材等、基本的にガバナーの行動取材がメインでした。

地区情報誌では発行を年間3回の予定とし、第1号は昨年9月に第2号を先の3月には会員皆様へお届けが出来ました。最終第3号には「第65回地区年次大会」を主に、掲載したいと思います。

国際平和ポスター事業では、堀口ガバナー・ZCで選考された金賞1名銀賞1名銅賞2名のうち、「第31回国際平和ポスターコンテスト」で伊丹市立伊丹小学校6年 樋口 煌人さんが見事金賞に輝きました。

各地区委員会の事業にも積極的に委員会から出席しました。また、各クラブで行って頂きましたアクティビティも、キャビネットへ投稿して頂いた物に付いても335-AのHPへアップしています。各会員積極的に覗きに来て下さい。得になる情報が沢山入っていますよ。

沢山のメンバーに学んで頂いた「伝える力」セミナーは、受講後が大事です。その時は分かっている時間経過するにつれて、何も頭に残っていない事に、まず、学んだ事、思い付いた事をその場で文章にして残し、その状況を分かる写真を（今年投稿して頂いた写真もメンバーの集合写真が多く見受けられました）セミナーでの写真の撮り方、情報の出し方、時間等をもう一度思い出してください。

最後に地区ホームページも大切にしながら、私たちメンバーだけのフェイスブック「335-A_Facebook」へ友達申請を頂き、クラブ間及びメンバー間の交流を図って下さい。

任期残り少なくなりました、メンバー各位のご協力と委員会のメンバーに感謝しています。

地区YCE委員会 現況報告

地区YCE委員長 横田 和邦

2018年度 活動実績

- <夏> 海外2名派遣 (選考会、オリエンテーション6回、壮行会、帰国報告会)
来日生2名受入 (歓迎会、335-A 単独キャンプ実施)
- <冬> 海外4名派遣 (選考会、オリエンテーション4回、壮行会、帰国報告会)
来日生4名受入 (歓迎会、335-D スキーキャンプに参加)

2008年、YE (Youth Exchange) にC (Camp) が追加され、YCE となってから十数年が経過しました。

現在、335-A 地区では、夏期キャンプは単独で日帰キャンプ (陶芸教室) を実施して、冬期キャンプは、335-D 地区のスキーキャンプ (2泊3日) に参加しています。

YCE事業はライオンズクラブの奉仕活動の中でも、とても重要で有意義なアクティビティのひとつであると考えていますが、現在の活動予算では 335-A 単独での夏期キャンプ実施が困難な状況になっています

今後も活動予算を確保できないのであれば、例えば 2019-2020 年度から夏期は派遣生を募集せずに、来日生の受入事業だけに限定して、冬期派遣事業および来日生の受入だけを引き続き継続する。そうすれば、夏期派遣事業に関わる費用 (選考会・オリエンテーション・壮行会・帰国報告会・空港送迎費用等) を来日生のキャンプ費用等に振替えることが可能になります。

来日生の受け入れに関しては、335 複合地区から ABCD の各地区に一定の割合で人数の割り当てが実施されるため、最低でも年間 100 万円程度の活動予算が必要です。

今後の 335-A 地区における YCE 事業活動につきまして、早急に対応を検討すべき時期を迎えていることをご報告させていただきます。

地区レオ委員会 現況報告

地区レオ委員長 酒井 優城

今年度の始まりに、堀口ガバナーより、『レオクラブスポンサー奨励』『会員増強』『レオクラブメンバーの委員会への出席要請』『YCE事業との連携』の要請を頂きました。

会員増強においては、今期末には満足のいく結果報告ができそうです。

また、YCE生にレオクラブのアクティビティに参加頂き、そのご縁でレオクラブへ入会を希望される方もいらっしゃいます。

各クラブにおいては、尼崎レオクラブは、『音楽フェスティバル』や『尼ソニック』での屋台販売、OBOGとの交流会活動を行いました。神戸レオクラブ、神戸セントラルレオクラブでは、私たち地区レオ委員会の訪問例会や募金活動、『神戸マラソン』の給水ボランティアにも参加しました。西宮レオクラブでは、『麒麟ビール神戸工場』への会社見学や毎年恒例の『鍋例会』を行いOBOGとの交流を深め、良い学びの機会となりました。4クラブ合同アクティビティでは、献血活動はもちろんのこと、愛媛県西予市、岡山県真備町への災害支援にも参加いたしました。そして、335-A地区のメインアクティビティである今年、41回目をむかえる『年末チャリティーバザー』を昨年12月に実施し、多くのライオンズクラブのご支援のお蔭で、例年を上回る成果を上げることが出来ました。この獲得資金で、もう一つのメインアクティビティである児童養護施設の子供たち、約20名を招待して1泊二日の『児童育成キャンプ』を実施します。

この一年間で、レオクラブのメンバーは大きく成長したことを実感しております。これから更なる成長を遂げ、より素晴らしい人格者となり、広く社会に貢献していただきたいと願っています。

ライオンズクラブの皆様には、これからも引き続きレオクラブへのご指導、ご支援をどうかよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

地区社会福祉委員会 現況報告

地区社会福祉委員長 内野 英晃

社会福祉の分野は、多岐にわたりますが、今期の地区社会福祉委員会現況報告を下記に記載させていただきます。

① 献血・さい帯血活動に関する支援をする

- ・ 準備地区社会福祉委員会（6月18日）、第1回地区社会福祉委員会（8月2日）を開催し、8月27日に兵庫県赤十字血液センターに於いて「地区献血・さい帯血推進セミナー」を開催しました。（参加者約80名）。
- ・ 8月29日に開催された第1回335複合地区献血・視聴覚委員会「赤十字血液センターからの説明とお願い」に参加しました。
- ・ 9月14日に開催された兵庫さい帯血バンク主催の「第3回チャリティーコンサート」に参加しました。
- ・ 11月30日に兵庫県赤十字血液センターから依頼があり、各クラブへ「献血緊急確保のお願い」の文書を発信しました。
- ・ 毎月、各クラブへ「献血会場一覧表」を配信しています。

② スペシャルオリンピックスを支援する

- ・ 9月12日に開催されたスペシャルオリンピックス 2018 愛知支援「Unified Relay トーチラン in 兵庫」に参加しました。
- ・ 3月3日に開催された2R・2Z合同アクティビティ「スペシャルオリンピックスとのふれあいボウリング大会」に参加しました。

③ 盲導犬育成事業・アイバンクを支援する

- ・ 1月25日に開催された第2回335複合地区献血・視聴覚委員会「アイバンクからの説明とお願い」に参加しました。
- ・ 事前に地区社会福祉委員会を開催し、5月13日に神戸市勤労会館に於いて「(仮称)アイバンク研修会」を開催する予定です。
- ・ 毎月、各クラブへ「盲導犬協会」月報を配信しています。

今期は、まだ約2か月残っておりますが、社会福祉活動への皆様のご協力・ご支援、ありがとうございました。また、今後ともご協力・ご支援の程、宜しくお願い致します。

地区ライオンズクエスト委員会 現況報告

地区ライオンズクエスト委員長 北川 昌幸

■ 活動報告 (2018年7月～2019年3月)

1. 公募型ワークショップの開催

- 7月26-27日 西宮市教育委員会にて開催 6名修了 西宮市教育委員会指定研修
 - 担当クラブ：西宮甲子園・西宮戎・西宮ホワイトライオンズクラブ
- 8月20日 芦屋市にて開催 14名修了
 - 芦屋市教育委員会指定研修・芦屋市4年次研修+その他の一般希望者を対象に実施
 - 担当クラブ：芦屋ハーモニーライオンズクラブ

2. 校内型フォローアップワークショップの開催

- 10月5日 西宮市立大社小学校にて開催 7名参加
- 7月26-27日 西宮市WSを修了された先生が、校内にて公開授業、研究会を実施。

3. 公募型フォローアップワークショップの開催

- 10月17日 芦屋市教育委員会にて開催 11名参加
- 8月20日実施されたWS修了者を対象としてフォローアップ研修を実施。

4. 広報等

- 次期に向け、西宮市教育委員会及び芦屋市教育委員会にWS開催要請を行った。
- 明石市立衣川中学校、西須磨幼稚園、甲南高校にWS開催要請を行った。

5. その他

- 8月20日・1月31日に地区委員会を開催した。
- 11月12日 14時～16時 神戸市勤労会館において地区内LCメンバーに対し、WSの内容・実施要領等の研修会を開催。67名出席

地区青少年健全育成委員会 現況報告

地区青少年健全育成委員長 瀧川 秀樹

10月29日(月)神戸市勤労会館に於いて薬物乱用防止教育認定講師養成講座を開催し60名のライオンメンバーが受講しました。

(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センターと兵庫県健康福祉局業務課より薬物の人体に与える影響について、兵庫県警薬物対策課からは薬物犯罪の現状についての講話のあと、明石しおさいLCメンバー4名により、神戸市立衣川中学校の薬物乱用防止教室で演じた寸劇があり、参加者からの評判も上々でした。

3月24日(日)には、京都ホテルオークラに於いて335複合地区主催の薬物乱用防止フォーラムが開催され、335A地区からの参加者はすこし少なかったのですが、ここでも明石しおさいLCメンバーによる薬物乱用防止のための寸劇が演じられ他地区からの評価も非常に良いものとなりました。

そして、来る5月19日(日)に開催される第49回神戸まつりでは、神戸市立本山中学校吹奏楽部の部員40名を先頭に薬物乱用防止の横断幕を掲げてパレードに参加します。参加者にはオリジナルTシャツを用意しておりますので多数のメンバーの参加をお願い致します。

地区国際大会・迎接委員会 現況報告

地区国際大会・迎接委員長 金岡 康行

今期のOSEALフォーラムは初めて中国の海南島で開催されました。早期登録で情報が錯綜し、参加される皆様の安全が保証できないとの判断で登録を取りやめにしました。地区からは堀口ガバナーお一人で参加されました。

後にOSEALフォーラム大会事務局から、初めての開催で混乱しご迷惑をかけたとの詫び状が来ていました。

第102回ミラノ国際大会は2019年7月5日～9日に開催されます。2月末現在18クラブ59名の登録をいただいています。

クラブは国際大会に会員数25人に1人派遣する権利を持っています。是非積極的に参加していただきたいものです。今回登録をいただきました皆様には感謝申し上げます。ぜひ、楽しくて安全な大会になりますようお祈りしています。

地区アラート委員会 現況報告

地区アラート委員長 橋本維久夫

平成 30 年 7 月豪雨

6 月 28 日から 7 月 8 日にかけて、西日本を中心に北海道や中部地方を含む全国的に広い範囲で記録された台風 7 号および梅雨前線等の影響による集中豪雨災害で特に近畿・中国地方に甚大な被害を受け、当地区内でも丹波市、猪名川町、神戸市などで被害が発生。

丹波市社会福祉協議会へは LCIF 緊急災害資金\$10,000 を申請し災害時に必要な水中ポンプ、乾湿両用バキューム掃除機、コンベアの 3 種、3 セット贈呈させていただきました。

関西広域連合のカウンターパートナーシップに基づき当地区では主に 336-B (岡山) へ向けて支援を集中しました。また各クラブに置かれましては姉妹提携等繋がりのある被災地クラブへ、また街頭募金活動、迅速支援物資送付など 336A・B・C・D 地区にご支援をいただきました。

義援金 3,794,522 円 クラブから被災地区クラブ等へ 1,917,286 円
各地への支援物資送付 585,394 円 (労力時間 300h)

平成 30 年 9 月 6 日 北海道胆振東部地震

当地区からは正会員 1 名につき 500 円の拠出をいただき緊急支援物資として厚真町災害対策本部あてにミネラルウォーター 10 t 分、残金を厚真・安平・むかわ各 LC に義援金として送金させていただきました。

平成 31 年 1 月 11 日 ひょうごメモリアルウォーク 2019

当地区から 40 名の参加をいただきました。

平成 31 年 2 月 3 日

335 複合地区アラートフォーラム inKOBE を全国規模で開催

堀口ガバナーの肝いりで複合主催で 463 名の登録をいただき、また前夜開催されました交流会では 138 名の参加をいただきました。

今期当初からバタバタさせていただき、各クラブには十分な対応もできませんでしたが、多大なご支援とご理解をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。